

ずし市議会だより

2026年 ◆ 5月1日

176号



『額の花』 撮影者：逗子開成高等学校写真部 鬼塚 弘明さん (撮影場所：岩殿寺)

主な項目

第1回定例会（2月5日～27日）

- 議案の審議結果 2 … 3 ページ
- 今定例会で可決した意見書・決議 4 … 5 ページ
- 令和8年度予算の審議概要 6 … 7 ページ
- 代表質問・質問（7人登壇） 8 … 10 ページ



第1回定例会 (2月5日~27日)

新年度予算など22議案を可決 市長の施政方針・予算に対し7人の議員が質す

今定例会の概要

令和8年市議会第1回定例会は、2月5日から27日までの23日間の会期で開会しました。この定例会では、市長から令和8年度の施政方針及び予算提案説明を受け、2月12日、3会派3人、無会派4人、計7人の議員が代表質問・質問を行いました。また、令和8年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算をはじめ、令和7年度の一般会計予算・3特別会計予算・下水道事業会計予算の補正予算、逗子市事務分掌条例の一部改正、教育長の任命についての人事案件など市長提出の22議案のほか、諮問1件、陳情4件の審議が行われ、審議の結果、議案22件を原案どおり承認・可決・同意し、諮問1件を異議ない旨答申、陳情は3件を了承、1件を不承としました。このほかに、議員発議による意見書案2件、決議案1件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…

原案承認 (全員賛成)

令和7年度逗子市一般会計補正予算 (第8号) は、選挙執行経費について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めたものです。具体的には衆議院選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行に要する経費として2778万8000円を計上し、これに見合う歳入は県委託金を措置するもので、これにより予算総額は260

億3608万3000円となります。

▼市道の認定について…原案可決 (全員賛成)

道路法の規定に基づき、1路線を認定するため提案されたものです。

▼逗子市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について…原案可決 (全員賛成)

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるに当たり、制定の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市情報公開条例の一部改正について…原案可決 (全員賛成)

情報公開関連文書を長期間安全に保存するため、電磁的記録を作成し、保存するに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市事務分掌条例の一部改正について…原案可決 (賛成多数)

池子住宅地区及び海軍補助施設の返還や米軍に起因する諸問題の解決のほか、米軍関係者との交流や災害時に備えた協力関係の構築などにも注力している現状を踏まえ、事

務分掌を「基地対策」から「基地政策及び基地対策」に改めるに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市職員給与条例及び逗子市一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正について…原案可決 (全員賛成)

令和7年人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し、諸手当について改正するとともに、一般職任期付職員の給与の取扱いについて、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市職員の旅費に関する条例等の一部改正について…原案可決 (全員賛成)

令和7年度の国家公務員旅費法改正に伴う国及び近隣各市の状況等を勘案し、旅費等について改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市国民健康保険条例の一部改正について…原案可決 (賛成多数)

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴う国民健康保険法等の改正により、子ども・子育て支援納付金賦課額を保険料として徴収する所要の規定の整備等

を行うに当たり、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について：原案可決（賛成多数）

令和7年3月から稼働を予定していた葉山町の生ごみ資源化処理施設の工期の延長に伴い、同月から開始を予定していた生ごみの分別収集・資源化について開始時期を延期していたが、期限の延長が必要となったことから、改正の必要があるため提案されたものです。

▼逗子市火災予防条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令の公布に伴い、サウナ設備に関する規定について改正の必要があるため提案されたものです。

▼令和7年度逗子市一般会計補正予算（第9号）：原案可決（賛成多数）

財源調整等により財政調整

基金積立金14億8787万4000円のほか、公共公益施設整備基金積立金1億2224万7000円、物価高騰による食料費の値上がり額の一部を補填するため、各校給食会計への交付金として、小学校給食運営事業283万4000円を増額するなど、歳出の合計は15億8771万6000円の増額となり、これに見合う歳入は国庫支出金繰越金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算総額は276億2379万9000円となります。

▼令和7年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

財源調整により国民健康保険事業運営基金積立金8000万円を増額するなど、歳出の合計は8117万6000円の増額となり、これに見合う歳入は繰入金及び繰越金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算総額は65億163万7000円となります。



市議会第1回定例会日程概要

- 1月29日 全員協議会（予算大綱説明）
- 30日 議会運営委員会（議事日程等協議）
- 2月5日 本会議（第1日）教育委員会委員の紹介、会期を2月27日までの23日間と決定、令和8年度施政方針・予算提案説明
- 12日 本会議（第2日）一部議案の採決、議案の委員会付託、令和8年度施政方針・予算に対する代表質問・質問、予算特別委員会の設置及び委員の選任並びに令和8年度予算の付託、陳情の委員会付託
 予算特別委員会（正副委員長の互選等）
 議会運営委員会（陳情の審査・採決）
- 13日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 16日 総務常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
- 17日 予算特別委員会（2分科会）
- 18日 予算特別委員会（総務分科会）
- 20日 予算特別委員会（総括質疑・採決）
- 24日 基地対策特別委員会（調査）
- 26日 議会運営委員会（追加案件協議）
- 27日 全員協議会（市長報告）
 本会議（第3日）議案の委員長報告・採決、追加案件の採決、陳情審査の結果報告、結論が出なかった陳情の閉会中継続審査了承

▼令和7年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

保険基盤安定制度拠出金及び保険料納付金前年度精算分の額の確定に伴い後期高齢者医療広域連合納付金4473万4000円を増額し、これに見合う歳入は繰越金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算総額は16億2076万5000円となります。

▼令和7年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）：原案可決（全員賛成）

給付実績の増加に伴う、給付費負担金の不足見込額として、介護サービス等給付事業1億9000万円を増額するなど、歳出の合計は3億3823万8000円の増額となり、これに見合う歳入は繰越金のほか所要の財源を措置するもので、これにより予算総額は70億7554万4000円となります。

▼令和7年度逗子市下水道事業特別会計補正予算（第4号）：原案可決（全員賛成）

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、浄水管理センター等の電力価格高騰分の財源として繰り入れるため、収益的収入の予算額を4038万5000円増額するものです。



人事案件

▼教育長の任命について…同意可決（全員賛成）

氏名 福井 昌雄氏〔新任〕
任期 3年



地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により提案されたもので、2月27日、本会議で同意可決されました。

▼監査委員（識見委員）の選任について…同意可決（全員賛成）

氏名 亀浦 大輔氏〔新任〕
任期 4年

▼人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 中根 正彦氏〔再任〕
任期 3年



提出された陳情の要旨・審査結果

▼県道311号鎌倉葉山線における自転車専用道路の設置に関する陳情
県道311号鎌倉葉山線の区間に自転車専用道路の設置を切望するもの。
提出者 石川琳子さん
総務常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承となりました。

▼運動支援関連事業に関する陳情
市が実施している運動支援関連事業（ポータルロード親子遊びイベント）について、税金の適正執行の観点から中止を含めた再検討を切望するもの。
提出者 増田美知雄さん
教育民生常任委員会に付託。審査の結果、賛成多数で了承となりました。

▼保育所等職員に関する返子市単独での処遇改善を求めるとの陳情
市内の保育所等で7年以上勤務している職員全員に市単独で月額4万円の処遇改善を実施する事業の新規創設を切

望するもの。
提出者 社会福祉法人誠心会理事長 浜田和幸さん外10団体
教育民生常任委員会に付託。審査の結果、全員賛成で了承となりました。

▼令和7年10月1日に施行された返子市議会議員政治倫理条例を再度改正することを求める陳情
令和7年10月1日に施行された返子市議会議員政治倫理条例を市民や有識者の声を取り入れた上で熟議し、再度改正することを切望するもの。
提出者 中西直美さん外48名
議会運営委員会に付託。審査の結果、賛成なしで不承となりました。

今定例会で結論が出なかつた陳情

閉会中継続審査となりました。
総務常任委員会
▼常設屋内弓道場の早期整備の陳情



今定例会で可決した決議を市長に送付しました

久木小学校前面道路（市道久木20号）架替工事を早期に行うことを求める決議

令和6年10月から休止となっていた久木小学校長寿命化改修工事については、令和7年6月から、前面道路（市道久木20号）の耐荷力に係る調査を行い、耐荷力が想定を大きく下回る状況であることが判明したが、一般車両の通行には影響がないため、当面は道路の架替工事は行わないとの判断がなされた。

しかしながら、当該市道の耐荷力の問題が支障となり、久木小学校長寿命化改修工事を中止する決定がなされた。

一般的にボックスカルバート等のコンクリート製暗渠は、標準耐用年数が50年と言われており、昭和52年から久木川の上に暗渠として整備された当該市道は、既に建設から48年が経過しているため、今回の調査結果からも早急な対応が望まれる。

また、久木小学校や聖和学院等で災害が発生し

た際には、当該市道の耐荷力の問題により、はしご車の出勤に関しては通行が制限されるため、迂回が必要であり、現場到着に遅れが生じる可能性があることから、人命救助の観点においても問題である。

市は道路管理者として、道路法に基づき、安全で円滑な交通のために維持・管理することが求められている。

よって、返子市議会は、市民生活の安心安全を速やかに図るため、久木小学校前面道路の架替工事を早期に行うことを強く求めるものである。

以上のとおり決議する。

令和8年2月27日提出

返子市議会

今定例会で可決した意見書を関係機関に送付しました

人命救助における携帯電話位置情報の柔軟な提供を求める意見書

近年、災害時の孤立、山岳遭難、認知症等高齢者の行方不明など、迅速な救助が求められる緊急事案が全国で増加している。こうした事案において、携帯電話の位置情報は、搜索開始地点を特定するための最後の手がかりとして極めて重要である。

しかし現行制度では、個人情報保護法等の解釈により、本人の要請がない限り、家族や親族が位置情報にアクセスすることは事実上できない。そのため、早期救助が不可欠な局面において、救助の初動が遅れる懸念が指摘されている。

消防庁を含む総務省は、災害時等における位置情報提供の運用改善を進めているものの、依然として救助機関からの要請を前提とした制度設計となっており、家族が直接迅速に位置情報を得られる仕組みは確立されていない。これでは、切迫した状況に十分に対応できていないと言え難い。

また、公表されている搜索・救助事案の中には、携帯電話や電子マネーの利用履歴すら取得できず、行動範囲の確定に時間を要した例も報告されており、位置情報取得の困難さが救助手段の選択や初動の遅れにつながる構造的課題が存在している。

位置情報は、制度と運用が整備されれば救命率の向上につながる可能性が高い重要な情報資源である。国においては、人命を最優先するという国家の基本的責

務のもと、個人情報保護に十分配慮しながら、位置情報提供に関する制度及び運用を早急に見直し、誰もが等しく迅速な救助を受けられる社会を実現する必要がある。

よって、逗子市議会は国に対し、次の事項が実施されるよう強く要望する。

- 1 本人からの直接要請が困難な状況においては、家族・親族の要請に基づき、警察・消防などの救助機関を通じて、位置情報が迅速に提供される制度を構築すること
- 2 生命・身体に重大な危険が切迫していると認められる場合に救助機関が迅速に位置情報を要請・取得できるよう、個人情報保護法及び関連ガイドラインを改正又は整備し、明確、柔軟かつ実効性ある基準を定めること
- 3 家族・親族からの通報時に、救助機関が即時的に照会手続を開始できる体制を整備し、地域間での対応格差が生じないよう運用を徹底すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年2月27日提出

逗子市議会

臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備を求める意見書

世界的な臓器不足を背景に、臓器の確保を目的とする不正な臓器取引、人身取引、移植目的の渡航が深刻化しており、これらは医療倫理や人権侵害の観点で大きな問題となっている。

こうした課題に対応するため、国際移植学会（TTS）と国際腎臓学会（ISN）は、2008年4月に「臓器取引と移植ツーリズムに関するイスタンブール宣言」を声明した。この宣言では、臓器取引や臓器摘出を目的とした人身取引の禁止、各国政府や医療従事者における自国住民の不正な移植ツーリズムへの関心を予防・阻止する方策の実行などを原則としている。さらに日本移植学会を含む国内の複数学会は、2022年に「イスタンブール宣言2018」に基づく共同声明を発表し、移植の透明性と倫理性の確保を訴えた。

現在、国内で臓器移植を希望する約1万7,000人に対し、臓器提供は年間約160件に過ぎず、ドナー不足が課題となっている。この現状を受け、海外で臓器移植を求める渡航者は後を絶たず、2023年3月時点で国内医療機関に通院している渡航移植患者が543人に達している。しかしながら、出所不明な臓器を用いた

移植には重大なリスクが伴い、術後に患者が死亡する事例や、帰国後に診療拒否を受けるケースもある。また、医療機関が診療を行う場合でも訴訟リスクを抱えることになり、渡航移植に関わる問題の複雑化が進んでいる。さらに、多くの患者が知らずに違法な臓器取引に巻き込まれる状況は、一層の対策が求められている。

日本には渡航移植を制限する法律が存在せず、臓器提供の透明性を確保する登録制度も未整備である。そのため、不正な移植ツーリズムを防止する環境整備や適切な臓器移植の啓発活動の強化が急務となっている。

よって、逗子市議会は国に対し、臓器移植に関わる不正な臓器取引や不正な移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備に早急に取り組むことを強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年2月27日提出

逗子市議会

令和8年度

一般会計・3特別会計・下水道事業会計予算案

議案の審議結果

▼令和8年度一般会計予算案

原案可決（賛成多数）

歳入歳出予算の総額は257億6000万円、前年度当初予算比4・8%の増となっています。

▼令和8年度国民健康保険事業特別会計予算案

原案可決（賛成多数）

歳入歳出予算の総額は62億6550万円、前年度当初予算比2・3%の減となっています。

▼令和8年度後期高齢者医療事業特別会計予算案

原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は17億3690万円、前年度当初予算比9・8%の増となっています。

▼令和8年度介護保険事業特別会計予算案

原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は67億5240万円、前年度当初予算比0・2%の増となっています。

初予算比0・2%の増となっています。

▼令和8年度下水道事業会計予算案

原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は37億1660万7000円で、前年度当初予算比4・2%の増となっています。

予算特別委員会

2月12日の本会議で議長を除く委員14名で構成する予算特別委員会の設置を決定し、委員の選任、令和8年度一般会計予算案及び3特別会計予算案並びに下水道事業会計予算案を付託しました。

本会議終了後、本特別委員会を開き、正副委員長が次のとおり決まりました。

眞下 政次委員長

田幡 智子副委員長

審査経過

本特別委員会は、2月17日、18日に総務及び教育民生の各常任委員会の所管事務を分担した分科会で詳細な審査を行

い、20日には市長、副市長、

教育長及び関係職員が出席し、総括質疑を行いました。質疑は会派ごとに、委員1人当たり15分の持ち時間で、全会計全般について行われました。

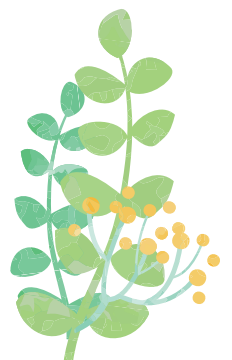
質疑終了後、一般会計予算案について、田幡智子委員外2名から修正案が提出され、提案者による修正の趣旨説明が行われました。質疑はなく、意見・討論を省略し、採決を行いました。表決の結果、提出された修正案は賛成少数で否決され、一般会計予算案は賛成多数で可決しました。

また、国民健康保険事業特別会計予算案は賛成多数で可決し、残りの2特別会計予算案及び下水道事業会計予算案は、いずれも原案を全員賛成で可決しました。

令和8年度当初予算額

(単位：千円)

会計別	令和8年度	令和7年度	比較	伸率	
一般会計	25,760,000	24,576,551	1,183,449	4.8%	
特別会計	国民健康保険事業	6,265,500	6,412,600	△ 147,100	△ 2.3%
	後期高齢者医療事業	1,736,900	1,582,300	154,600	9.8%
	介護保険事業	6,752,400	6,737,200	15,200	0.2%
	計	14,754,800	14,732,100	22,700	0.2%
公営企業会計	下水道事業	3,716,607	3,566,966	149,641	4.2%
合計	44,231,407	42,875,617	1,355,790	3.2%	



当初予算案に 対する 本会議での討論

2月27日の本会議において行われた当初予算案に対する賛成・反対の意見は、概ね次のようなものでした。

▽一般会計予算案に反対

逗子市は現状として財政危機に直面していると認識しており、市民に痛みを強いている中での特定期限の不透明な巨額投資については問題があると考えている。消防予算に関して、北分署の設計費、そしてこれから小坪分署の建て替えを計画することだが、一体で計画をした際に最初からシステム建築とすれば、既存の予算、設計図を生かせる部分もある。その方向を見直してから計画をつくっていたら良かった。また渚マリナーに対して、市の一般会計の財政的視点で見ると、構造的には、10年は赤字となっていくことは明白であり、高さ規制もある逗子市の中で欧州型のような高収益なマリナーは見込めない。維持管理費やしゅんせつコストについてもプラスとなるのかマイナスと

なるのか、将来に対する計画が曖昧な部分もある。次世代のリスクということを含め、大規模公共投資の計画をもう一度見直す必要性があると思う。本予算案は全体としてもリスクが極めて高いと判断し、反対する。

▽一般会計予算案に賛成

予算特別委員会で（仮称）渚マリナー整備事業5億4320万円を減額する修正案を提出したが、反対多数で否決された。県有地の取得に5億3820万円を支払い、当該用地からの収入で運営するにあつたが、当初費用の財政負担は重く、活用方法も明確にはなっていない。本来、不法係留対策は県の役目であり、市が市民の血税を使って維持するものとは思えない。県との交渉もできたのではないかと指摘しておく。JR東逗子駅前複合施設整備事業の休止や久木小学校長寿命化改修工事を中止とした判断をしている。厳しい財政状況の中である。本予算案には賛成するが、今後のマリナー運営に関しては慎重な財政運営をお願いする。



▽一般会計予算案及び国民健康保険事業特別会計予算案に反対し、2特別会計及び下水道事業会計予算案に賛成

渚マリナーの取得や整備に係る予算の執行について反対の立場から、予算特別委員会での減額修正案に賛成をした

が、修正案が否決されたことから一般会計予算案に反対する。取得の判断には、運営に係る費用負担がないことも理由とされているが、そもそもマリナー事業を市が行う必要性を理解できない。市民の利便はどれだけあるのかも分からず、多額の市費を投入することは、多くの市民の理解を得られるものか疑問である。観光事業を否定するものではないが、海洋観光・海洋レジャーの拠点としての事業計画の具体性はなく、観光目的にどれだけ利用があるのかも分からない事業に多額の投資をすることは大変なリスクを伴うものと考えられる。限られた財源は、市民の暮らしや安全を優先すべきである。県の判断も問題と受け止めている。不法係留対策が終わったとする判断は一方的であり、市が

県の肩代わりをしているようにも見て取れる。また、国民健康保険事業特別会計については、条例改正に反対の立場から今回に限り反対する。

▽一般会計予算案に賛成
いや応なしに老朽化が進む公共施設への経費の増大で借金雪だるまに陥らないためには、増大する歳出に対し、歳入でバランスを取る施策が死活問題となってくる。この観点において（仮称）渚マリナー整備事業の企画と収支見込みは、消極的すぎる。学校や文化施設ではなく、レジャー・観光施設に投資するのであれば、独立採算はもとより、海水浴場開設から近隣の蘆花記念公園等に至る海浜エリア全域の収支を託せるぐらいの企画立案が必須である。土地代約6億7500万円に加え、川のしゅんせつや維持管理、修繕積立での費用を含めた支出に対し、毎年僅か4000万円の収入でバランスが取れたとせず、令和8年度、指定管理者選定においては民間資

声の議会報のご案内

視覚に障がいのある方のために、声の議会報として「ずし市議会だより」のCDを用意しています。

お気軽にご利用ください。
ご希望の方は、議会事務局へ。

内線405



ト置場と渡し舟事業にとどめず、学校法人や観光・旅客業法人、デベロッパなど、多様な企業や法人の参画を求め、新しく確かな歳入獲得を講じていただきたい。住宅都市が人口減少社会を生き抜くきつかけを求め、賛成する。

桐ヶ谷市政2期8年目の施政方針と予算提案を質す

自民党逗子市議団 眞下 政次 議員



久木小学校の施設整備はどのようになるのか

問 久木小学校校長寿命化事業について、中止を決定した後、どのように検討されているのか伺う。

教育部長 当初の計画では、新しい体育館を建ててから既存の体育館を壊し、その跡地に給食室の設置としていた。今回の中止により既存の体育館を残したままだと給食室の行き場がないため、改めてゼロから検討し直さないかと、仮に校舎から改修するとしても実現が難しい。

大規模災害時の各種避難所等の整備は

問 重症患者を災害拠点病院に運ぶまでの間、医療救護所である逗葉地域医療センターで応急処置をすることについて、医師会等としっかりと連携が取れているのか。

経営企画部担当部長 現在の地域防災計画においても、自動的に参集する体制を定めている。また、実際にどういう処置ができるのかについても、当該センター等で行う訓練を通じて医師会と連携を図っていききたい。

いつ始まる生ごみ共同処理

問 葉山町との生ごみ資源化共同処理について、いつスタートできるのか。その見通しは立っているのか。

市長 葉山町との共同処理に係る補正予算案の提案時期については、令和8年6月の第2回定例会を目指している。仮に第2回定例会に予算を提案することができ、6月下旬に議決が得られた場合においては、約4か月の準備期間を経て、11月頃の開始が想定される。

小坪分署の移転より前に行うべきでは

問 仮に小坪分署だけ高台の安全な場所に移って小坪保育園がそのまま残ることになり、そこに地震が起き津波が押し寄せることになったときには、議員の立場として責任を持ってない。その辺りはどう考えているのか。

市長 小坪保育園の現在の場所が浸水地域であることは認識している。小坪滝ヶ谷第一、第二市営住宅跡地への移転も検討を進めているが、様々な課題もある。その間、高台への避難訓練を毎月実施している状況である。



久木小学校

ソフトとハードの充実で住みやすいまちづくり

市政クラブ 高野 毅 議員



4市1町広域連携で災害対策を強化!!

問 近年、激甚化・頻発化する気象災害等への備えの一つとして、三浦半島4市1町での防災に関する連携強化を掲げているが、取組の中長期的な方向性について伺う。

市長 昨年5月に4市1町とNTT東日本株式会社で防災広域連携協定を締結し、災害に強い地域づくりの推進に取り組んでいる。今後、更に次世代の防災DXの共同研究や、通信の応急対策強化などについて、連携して取り組んでいきたい。

DX推進ビジョンで事務作業を効率化!!

問 文書作成などの業務にAIを活用していくとのことだが、今年1月からは全庁的に生成AIの活用を始めている。今後の展開はいかがか。

市長 まずはより多くの職員が日常業務で生成AIを活用できるように、優良な活用事例の庁内共有や段階的な研修により職員のスキル向上を図りたいと考えている。

事業開始を阻む課題クリアできるのか?

問 生ごみの分別収集について、具体的なスケジュールが示された。残っている課題全てをクリアしなければ議案の提案をしないのか、それともある程度の見通しが立った段階で判断をするのか。

市長 葉山町と生ごみ資源化共同処理を開始するためには、両市町の負担すべき資本費と処理費の平準化、年末臨時収集時の生ごみ搬入、生ごみ資源化処理施設の工期延長に起因して発生した本市の損害の取扱いに関し、両

市町において全ての協議が調っていることが必要と考えている。

子育て中のママ・パパをサポート!!

問 こども誰でも通園制度を4月から開始することだが、利用できる保育園が本市では1園のみと聞いている。同様の施策を展開する近隣自治体と連携し、相互に利用できるような取組を検討すべきではないか。

教育部担当部長 同制度は、国の制度として全国的に展開されるものである。居住自治体以外での利用も可能とされているため、近隣市町との連携を進めていきたい。

0歳	1歳	2歳	4歳	5歳	6歳
保育所、認定こども園等					小学校

こども誰でも通園制度
・保育所等（保育料免除）
・月一泊保育（保育料免除）
・時間外保育（保育料免除）

近隣市町との連携に早期に着手せよ（こども家庭庁HPより）

JR東逗子駅前複合施設休止 歳入増加策の検討を進めよ！

公明党逗子市議団 田幡 智子 議員



保育士不足の解消へ 新たな支援家賃補助

問 保育士宿舎の借上げに係る補助を行い、保育士の応募と定着を促進するとしているが、どのような事業か伺う。

市長 市内民間保育園に就職して5年以内の保育士を対象に、月額7万5000円を上限に家賃の補助を行う制度である。国の補助制度を活用し、一定の割合のもと国、市、事業者で負担する。

人間ドック受診補助 健康寿命を延ばそう

問 人間ドック受診者に対する助成について、この事業の目的と効果について伺う。

市長 国民健康保険の被保険者に対し、特定健康診査の代わりに人間ドックを受診した際の受診費用を、1万円を上限に助成するもの。人間ドック

の結果を市に提出していただき、必要に応じて保健指導を行うことで健康づくりに対する意識強化、生活習慣の改善、重症化予防につなげていきたい。

大規模な災害に備え
大型備蓄倉庫整備！

問 大型備蓄倉庫を新設する場所はどこになるのか。また具体的な活用方法について伺う。

市長 桜山4丁目都市計画道路松本沼間線地内を予定している。この土地は市の中心部にも近く、津波による浸水の恐れもないことから適した場所であると考えている。経営企画部担当部長

備蓄品の新たな保管場所とするほか、プッシュ型支援における支援物資の受入拠点にも活用していきたい。これまで保管スペースの問題で備蓄ができなかった段ボールベツ

ドや避難テントなども備蓄できればと考えている。

空地となった市有地 なぜ検討しないのか

問 企業誘致を断念したならば新たな歳入増加策を検討するべきでは。病院用地の土地活用が進まないのは、地区計画を設定したことが原因か。

市長 当該地については、進出を希望する病院が出てきた場合に貸与する可能性があること、また別の目的での活用をすぐには考えられないことから、現状を維持する考えである。地区計画の設定が原因ではない。



沼間には未活用市有地が2か所もある

議会傍聴のご案内

●本会議の傍聴

●定員 一般席 43人
車椅子席 5人

●常任委員会・議会運営委員会・議会報編集委員会の傍聴

●定員 12人
(全員協議会室で開催する場合は25人)

●特別委員会の傍聴

●定員 15人
(予算特別委員会は12人)

●全員協議会の傍聴

●定員 8人

●受付時間

●午前9時から9時45分まで
(本会議・各委員会とも同じ)

●傍聴の手続き

●会議の傍聴を希望する方は、本人が本会議、委員会、全員協議会の開かれる当日、受付時間内に議会事務局(市役所4階)前の受付票に氏名と住所を記入してください。午前9時45分の受付終了時に傍聴希望者が定員を超えている場合は、抽せんとなります。詳しいことは、議会事務局へお問い合わせください。
内線405



傍聴席では次の事項を厳守し、傍聴されますようお願いいたします。

- 1 静粛にすること。
- 2 発言に対して拍手などにより公然と可否を表明しないこと。
- 3 携帯電話、スマートフォン、その他音を発する機器等は電源を切るか、音を発しない状態とし、通話はしないこと。
- 4 飲食又は喫煙をしないこと。
- 5 ビラ、プラカード、垂れ幕、たすき等、示威的行為のために使用するおそれがあると認められる物を持ち込まないこと。
- 6 写真・動画撮影や録音等をしないこと。
- 7 以上に定めるもののほか、会議の場の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。

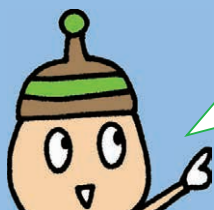
※傍聴は、係員の指示に従ってください。

※係員から身分証等の提示を求められることや、持ち物について質問することがあります。

無党派



こちらのQRコード
から質問の様子を
ご覧いただけます。



橋爪 明子 議員

渚マリーナ取得より
久木小の改修工事を

問 渚マリーナを撤去した場合、再び不法係留の発生が懸念されるが、県はどのように判断されているのか。また市も取得を考える前に、不法係留対策という県の責任を果たすよう求めるべきではないか。

市民協働部長 現在保管されている船が今後、万が一田越川に不法係留となった場合、河川管理者として県が責任を持って対処するとしている。市が渚マリーナを海洋観光等の拠点として活用するに当たり、新たに設定する保管料等の条件のもとでも、現在保管されている船の保管が可能だと考えている。また県は、不法係留船が大幅に減少したことから、不法係留対策としての役割は終えたと判断したため、渚マリーナを閉鎖する方針とした。市としては、政策的な達成や近隣住民の要望を踏まえ、当該地からの収入により管理運営経費を賄うことができ、有益な資産であると判断した。

松本 寛 議員

「選ばれるまち」へ
邁進国際化の要否

問 国立社会保障・人口問題研究所の推計において、本市人口が5万人を切るのは10年延長され、2045年以降のこと。同研究所が全国的に外国人人口増を見込んだ上方修正とのことだが、市長の目指す選ばれるまちとは、国際的にも選ばれるまちなのか。また、渚マリーナについて、国際的に注目されるべき海浜エリアにおいて拠点となり得ると受け止めるが、健全な財政運営から外れる愚行は許されない。国際的にも魅力ある企画へ昇華させることが、人口減少社会で住宅都市が生き残るすべと考えられるが、市長の見解を伺う。

市長 移住政策として国際的に選ばれることを意識しているものではない。また、渚マリーナについては、今ある景観を生かし、どのように他の資源と結びつけながら開発できるのかなどの視点で考えており、今後そのような考えのもと、努力していきたい。

平野 和之 議員

行政の事業投資は
成功しない

問 渚マリーナ取得計画について、キャッシュフロー計算書や外部のデューデリジェンスの資料の提示がないが、本来提示するべきである。加えて、リスクが大きい割には市の精査の期間があまりにも短すぎるが、今回のこの判断をもう一回見直す考えはないのか。

市長 借入公債費の関係から、10年で償還と決まっている。しかし、10年間だけでこの事業全体のキャッシュフローを評価すべきということではない。返済が終了した後は、返済負担なしで施設からの管理収入が入ってくるわけであり、キャッシュフローとおっしゃるがそこは論点が違うものと考えている。市としては買うことを目的としているわけではなく、事業計画ありきで考えている。近隣自治会や地域住民の皆様の様々な意見を聞き、渚マリーナはこの形を残してほしいといった意見も踏まえた上での判断である。

加藤 秀子 議員

久木小学校前面道路
速やかに架け替えを

問 前面道路を直すことにより、学校の建て替えやはしご車の通行も可能になる。道路の架け替えをする考えはないのか。また、いつまで現在の設計書を用いて長寿命化改修工事ができるのか検討すべきと考えるが、市の方針を伺う。

環境都市部担当部長 今年度は地盤、道路の調査を行っており、調査結果を踏まえて、適した工法、工期や財源などの検討を進めていきたい。

市長 車両の制限については消防本部とも共有し、緊急に整備する状況ではないと判断したところだが、耐用年数等を考慮すると、道路管理者として課題であると捉えている。今後、事業化するに当たっては調査結果を踏まえて検討していきたいと考えている。

教育部長 いつまで現在の設計書が使えるか明言するのは難しいが、状況に応じていつでも対応できるよう努めたい。また学校の老朽化の状況も言めて検討したい。



市民の皆さんに本市議会の情報をお伝えするため、ホームページにさまざまな情報を掲載しています。ずし市議会だよりと併せて、ぜひご覧ください。

掲載している主な項目をご紹介します。

【お知らせ】
 次回開催予定等
 【市議会議員名簿・会派役職】
 議員の50音順・顔写真入り名簿等の各種名簿、役職や連絡先等

【会議日程】
 開催中や過去の定例会及び臨時会の各種情報（日程、質問項目等）

【議会だより】
 最新号や過去10年分の議会だより

【傍聴・請願・陳情】
 議会傍聴のご案内、請願・陳情の記載・提出方法

【本会議インターネット中継】
 本会議のライブ中継や録画映像

【会議録検索】
 昭和58年以降の本会議録及び各委員会議録の検索

このほかに、議長交際費、政務活動費などの状況も掲載しています。

逗子市議会
 ホームページ
 QRコード



スマートフォン、タブレット等で本会議の様子をご覧いただくことができます。

逗子市議会本会議のライブ中継と録画配信を行っています。
 お手持ちのパソコン、スマートフォンやタブレットで、傍聴に来ることなく、どこでも会議の様子がご覧いただけます。
 逗子市議会議会中継のページに「LIVE」ボタンが出現しているときは、本会議のライブ中継を行っています。会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。
 録画配信はライブ中継終了後、7日程度経過してから配信しております。
 代表質問や一般質問については、質問項目を掲載した議員ごとの映像となっておりますので、質問項目のキーワード検索や議員名での検索により視聴することが可能です。

このQRコードからも、簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



議会インターネット中継 QRコード



ネットは

逗子市議会中継

検索

第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名	件 名	付託委員会	議決結果	自民党 逗子市議団				市政クラブ		公明党		無党派				
				眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ谷一孝	菊池俊一	高野毅	匂坂祐二	服部誠	田幡智子	江渕真紀子	加藤秀子	橋爪明子	佐藤恵子
市長提出議案等																
	専決処分の承認について[令和7年度逗子市一般会計補正予算(第8号)]	一	承認	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	市道の認定について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	逗子市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	逗子市情報公開条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	逗子市事務分掌条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○
	逗子市職員給与条例及び逗子市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	逗子市職員の旅費に関する条例等の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	逗子市国民健康保険条例の一部改正について	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○
	逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	×
	逗子市火災予防条例の一部改正について	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和7年度逗子市一般会計補正予算(第9号)	総教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	×
	令和7年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和7年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和7年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	教	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和7年度逗子市下水道事業会計補正予算(第4号)	総	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和8年度逗子市一般会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○
	令和8年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	×	○
	令和8年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和8年度逗子市介護保険事業特別会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	令和8年度逗子市下水道事業会計予算	予	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	教育長の任命について	一	同意	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	監査委員の選任について	一	同意	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦について	一	異議ない 旨答申	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
議員提出意見書案等																
	人命救助における携帯電話位置情報の柔軟な提供を求める意見書	一	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備を求める意見書	一	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	○	○	○	○	○
	久木小学校前面道路(市道久木20号)架替工事を早期に行うことを求める決議	一	可決	○	○	○	○	○	○	*	○	×	×	○	○	×
※ 付託委員会： 総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 予…予算特別委員会 一…委員会付託を省略 ※ 賛否状況： ○…賛成 ×…反対 *匂坂議長は、採決に加わらない。 ※ 公明党： 公明党逗子市議団の略																